

兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 10号)

平成30年 1月17日発行

兵庫のみ研究所

今回調査は上げ潮時ということもあり、大阪湾から流入する海水の影響が二見漁場東部まで見られ、その海域では窒素は概ね6~7 $\mu\text{g at/L}$ の値でした。これより西の海域では珪藻の発生量が減少していることもあり、窒素は概ね3~5 $\mu\text{g at/L}$ の値を示しました。

(水温) 漁場内平均9.8℃。平年比0.4℃、昨年比1.2℃それぞれ低い。(塩分) 平均31.39psu。前回(31.27)調査より0.12psu高い。

(栄養塩、珪藻) 播磨灘全般に珪藻の発生量が減少しており、この海域においても西部沿岸域でコシノディスカスやキートセロスが少し確認される程度と大幅に減少している。この海域西部域において漸減傾向にあった窒素は、今回調査では2 $\mu\text{g at/L}$ 台~5 $\mu\text{g at/L}$ と前回調査並からやや高い値であった。また東部域では珪藻はほとんど確認されず、窒素は5~7 $\mu\text{g at/L}$ と平年より高い値で推移している。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	10.2	9.8	10.2	11.0
窒素	2.9	5.6	3.6	3.4
リン	0.42	0.49	0.40	0.47

(1/6)

(1/18)

西播地先

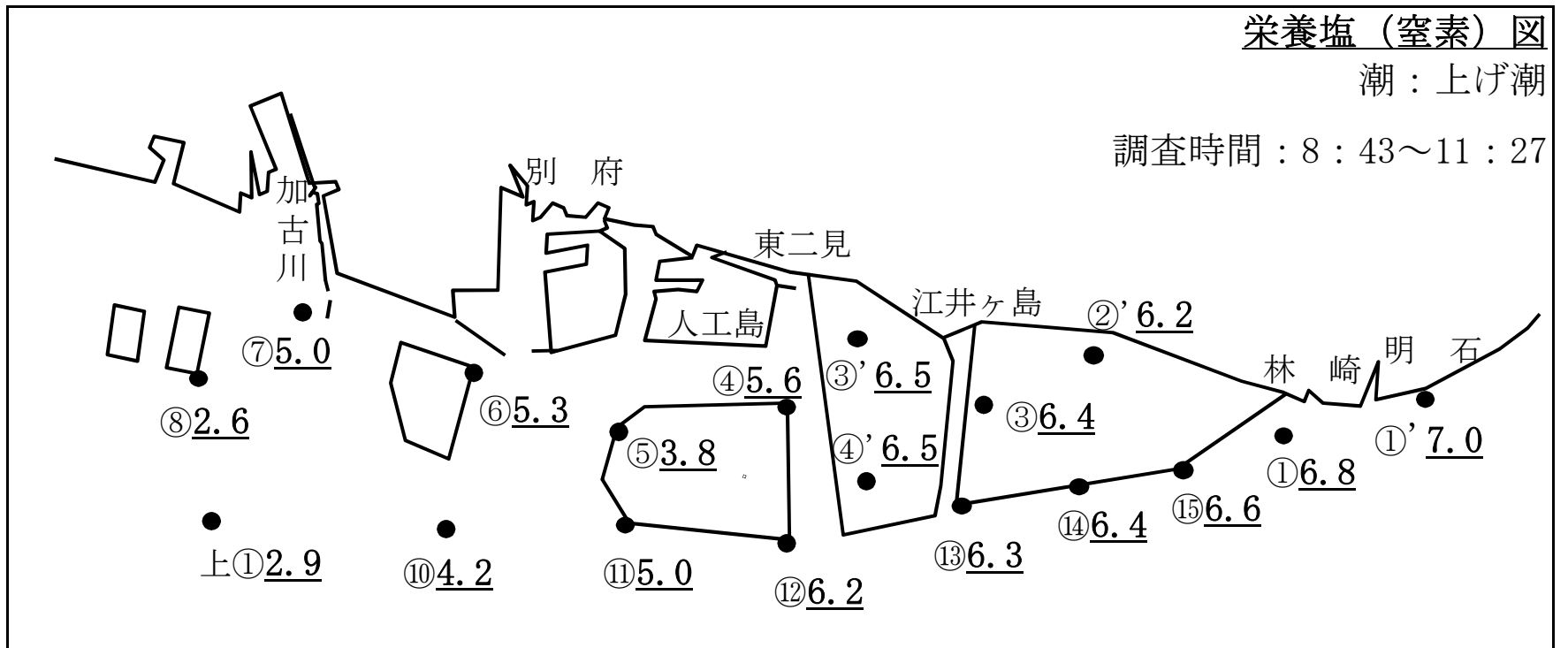
伊保 地	水温	8.8℃	伊保 沖	水温	9.1℃
	窒素	2.6		窒素	2.8
	リン	0.34		リン	0.38
白浜 地	水温	8.9℃	白浜 沖	水温	8.9℃
	窒素	1.5		窒素	2.3
	リン	0.27		リン	0.30

平成30年 1月17日調査

栄養塩 (窒素) 図

潮：上げ潮

調査時間：8:43~11:27



水温図

